

# NEWS RELEASE



平成 24 年 2 月 13 日

## 平成 23 年度第 3 四半期業績のお知らせ

ハートフォード生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：エイダン・キドニー、以下「ハートフォード生命」）の平成 23 年度第 3 四半期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の業績についてお知らせいたします。

### 【保有契約件数・保有契約高】

当第 3 四半期会計期間末の保有契約件数は 50 万 7 千件、保有契約高は 3 兆 2,951 億円となりました。

### 【総資産・特別勘定資産残高】

当第 3 四半期会計期間末の総資産は 2 兆 8,241 億円となりました。また特別勘定資産残高は 2 兆 2,502 億円となりました。

### 【収支状況】

当第 3 四半期累計期間の基礎利益は 106 億 2,204 万円、経常利益は 18 億 323 万円、四半期純損失は 16 億 7,067 万円となりました。

### 【ソルベンシー・マージン比率】

当第 3 四半期会計期間末のソルベンシー・マージン比率は 728.3% となり、十分な支払余力を確保しております。

ハートフォード生命は、平成 21 年 6 月 1 日より保険商品の新規取扱いを休止しておりますが、当社の保険商品にご加入いただいているお客様のご契約内容には一切の変更はなく、従来どおり増額を含むご契約に係るサービスをご提供しております。当社は今後とも堅実な経営を維持し、引き続きお客様のご契約をお守りしてまいります。

以上

添付：平成 23 年度第 3 四半期報告

## 平成 23 年度第 3 四半期報告

ハートフォード生命保険株式会社（社長 エイダン・キドニー）の平成 23 年度第 3 四半期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の業績は添付のとおりです。

### <目 次>

1. 主要業績	.....	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	.....	3 頁
3. 四半期貸借対照表	.....	6 頁
4. 四半期損益計算書	.....	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	.....	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	.....	10 頁
7. 特別勘定の状況	.....	12 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	.....	12 頁
参考. 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	.....	12 頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	0	2,772	0	95.6	2,643	95.3
個人年金保険	521	3,434,499	507	97.3	3,292,526	95.9
団体保険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

(注) 金額は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期累計期間				平成 23 年度 第 3 四半期累計期間						
	件 数	金 額			件 数	金 額					
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
個人保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個人年金保険	0	7	7	-	0	50.0	5	63.0	5	-	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 金額は基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 22 年度末	平成 23 年度 第 3 四半期 会計期間末	
			前年度 末比
個人保険	268	255	95.2
個人年金保険	309,886	297,768	96.1
合計	310,155	298,024	96.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期累計期間	平成 23 年度 第 3 四半期累計期間	
			前年 同期比
個人保険	-	-	-
個人年金保険	0	0	63.0
合計	0	0	63.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

- (注) 1. 保有契約における年換算保険料は、年金支払開始前契約の基本保険金額を  
保険期間で除した金額と年金支払開始後契約の年金原資を年金支払期間で  
除した金額を合計したものです。
2. 新契約における年換算保険料は、基本保険金額を保険期間で除した金額です。
3. 保険期間及び年金支払期間が終身の場合、80歳までの期間で算定し、その  
期間が10年間より短い場合は10年間で算定しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

## (1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	45,015	7.7	19,651	3.4
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	20,310	3.5
有価証券	80,796	13.7	115,237	20.1
公社債	80,796	13.7	115,237	20.1
株式	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-
貸付金	576	0.1	544	0.1
不動産	287	0.0	247	0.0
繰延税金資産	19,290	3.3	19,834	3.5
その他	442,412	75.2	398,559	69.4
貸倒引当金	-	-	-	-
合計	588,379	100.0	574,385	100.0
うち外貨建資産	22,065	3.8	19,052	3.3

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度末					平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	80,796	80,789	△6	1	8	104,998	104,989	△9	-	9
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	-	-	-	-	-	10,242	10,239	△3	1	4
公社債	-	-	-	-	-	10,242	10,239	△3	1	4
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	80,796	80,789	△6	1	8	115,240	115,228	△12	1	13
公社債	80,796	80,789	△6	1	8	115,240	115,228	△12	1	13
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

なお、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度末					平成 23 年度第 3 四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益		貸借対照表 計上額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
金銭の信託	-	-	-	-	-	20,310	20,310	-	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度第 3 四半期会計期間末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益
運用目的の 金銭の信託	-	-	20,310	307

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当ありません。

## 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成 22 年度末 (平成 23 年 3 月 31 日現在)	平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末 (平成 23 年 12 月 31 日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		103,519	72,259
預貯金		103,519	72,259
金銭の信託		-	20,310
有価証券		2,571,776	2,310,488
国債		80,796	115,237
外国証券		7,868	6,628
その他の証券		2,483,111	2,188,622
貸付金		576	544
保険約款貸付		576	544
有形固定資産		787	747
建物		287	247
その他の有形固定資産		500	499
無形固定資産		2,167	1,754
ソフトウェア		2,165	1,752
その他の無形固定資産		1	1
再保険貸		437,015	394,031
その他資産		5,071	4,137
未収金		3,390	2,479
前払費用		294	267
未収収益		4	2
預託金		1,381	1,385
仮払金		-	2
その他の資産		0	0
繰延税金資産		19,290	19,834
資産の部合計		3,140,205	2,824,108
(負債の部)			
保険契約準備金		3,033,317	2,714,862
支払備金		12,232	9,380
責任準備金		3,021,085	2,705,481
代理店借		70	19
再保険借		1,323	1,677
その他負債		1,511	5,197
未払法人税等		4	3,516
未払金		228	235
未払費用		519	1,063
前受収益		47	47
預り金		175	19
預り保証金		265	265
仮受金		1	-
その他の負債		269	48
退職給付引当金		67	107
価格変動準備金		-	2
負債の部合計		3,036,290	2,721,866
(純資産の部)			
資本金		56,750	56,750
資本剰余金		56,750	56,750
資本準備金		56,750	56,750
利益剰余金		△9,585	△11,255
その他利益剰余金		△9,585	△11,255
繰越利益剰余金		△9,585	△11,255
株主資本合計		103,914	102,244
その他有価証券評価差額金		-	△2
評価・換算差額等合計		-	△2
純資産の部合計		103,914	102,242
負債及び純資産の部合計		3,140,205	2,824,108



4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成 22 年度 第 3 四半期累計期間 〔平成 22 年 4 月 1 日から 平成 22 年 12 月 31 日まで〕	平成 23 年度 第 3 四半期累計期間 〔平成 23 年 4 月 1 日から 平成 23 年 12 月 31 日まで〕
		金 額	金 額
経常収益		425,427	387,102
保険料等収入		86,007	60,563
保険料		333	37
再保険収入		85,674	60,526
資産運用収益		55	387
利息及び配当金等収入		55	76
預貯金利息		0	0
有価証券利息・配当金		54	75
貸付金利息		0	1
その他利息配当金		0	0
金銭の信託運用益		-	310
特別勘定資産運用益		-	-
その他経常収益		339,364	326,151
年金特約取扱受入金		4,057	4,885
保険金据置受入金		-	12
支払備金戻入額		-	2,851
責任準備金戻入額		334,092	315,603
その他の経常収益		1,214	2,798
経常費用		413,000	385,299
保険金等支払金		251,726	211,076
保険金		44,402	44,042
年金		18,066	18,413
給付金		3,684	5,627
解約返戻金		80,739	68,577
その他返戻金		47	29
再保険料		104,785	74,385
責任準備金等繰入額		667	-
支払備金繰入額		667	-
責任準備金繰入額		-	-
資産運用費用		151,582	165,680
支払利息		0	-
為替差損		301	84
特別勘定資産運用損		151,281	165,595
事業費		7,718	7,275
その他経常費用		1,305	1,267
保険金据置支払金		3	15
税金		274	384
減価償却費		924	796
退職給付引当金繰入額		50	39
その他の経常費用		53	31
経常利益		12,426	1,803
特別利益		-	0
特別損失		56	123
固定資産等処分損		56	1
価格変動準備金繰入額		-	2
その他特別損失		-	119
税引前四半期純利益		12,369	1,680
法人税及び住民税		3,399	3,894
法人税等調整額		1,165	△542
法人税等合計		4,564	3,351
四半期純利益(△四半期純損失)		7,804	△1,670

**注記事項**

(四半期貸借対照表関係)

平成 23 年度第 3 四半期会計期間末				
1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項				
	当四半期 会計期間末 株式数			
発行済株式				
普通株式	1,135,000			
合計	1,135,000			
2. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	56,750	56,750	△9,585	103,914
当第 3 四半期会計期間末 までの変動額				
四半期純利益	-	-	△1,670	△1,670
当第 3 四半期会計期間末 までの変動額合計	-	-	△1,670	△1,670
当第 3 四半期会計期間末 残高	56,750	56,750	△11,255	102,244
3. 平成 23 年度改正法人税と復興財源確保法による税率変更の影響				
<p>「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成 23 年法律第 114 号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成 23 年法律第 117 号)の公布に伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率 36.21%は、回収又は支払が見込まれる期間が平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までのものについては 33.33%、平成 27 年 4 月 1 日以降のものについては 30.78%にそれぞれ変更されております。この変更により、当第 3 四半期会計期間末における繰延税金資産は、2,724 百万円減少しております。</p>				

**注記事項**

(四半期損益計算書関係)

平成 23 年度第 3 四半期累計期間
1. 1 株当たり四半期純損失は 1,471 円 95 銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成 22 年度 第 3 四半期累計期間	平成 23 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	9,824	10,622
キャピタル収益	-	309
金銭の信託運用益	-	309
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	301	84
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	301	84
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	△301	225
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	9,523	10,847
臨時収益	2,903	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	2,903	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	-	9,044
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	-	9,044
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	2,903	△9,044
経常利益 A+B+C	12,426	1,803

- (注) 1. 変額個人年金保険の最低保証リスクに対するヘッジ取引を金銭の信託内で行っており、金銭の信託運用益は主に当該取引に係るものであります。
2. 平成 23 年度第 3 四半期累計期間における金銭の信託運用益のうち、1 百万円はインカムゲインに係るものであるため、基礎利益に含めて記載しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成 22 年度末	平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	218,420	207,011
資本金等	103,914	102,244
価格変動準備金	-	2
危険準備金	50,632	59,676
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額 ×90% (マイナスの場合 100%)	-	△3
土地の含み損益 ×85% (マイナスの場合 100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	63,873	45,091
持込資本金等	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	58,352	56,842
保険リスク相当額 R 1	-	2
第三分野保険の保険リスク相当額 R 8	32	31
予定利率リスク相当額 R 2	25	23
資産運用リスク相当額 R 3	8,113	8,629
経営管理リスク相当額 R 4	1,700	1,656
最低保証リスク相当額 R 7	48,512	46,532
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	748.6 %	728.3 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条、第 161 条、第 162 条及び第 190 条、平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

\* 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しています。

\* ソルベンシー・マージン総額の資本金等は、貸借対照表の純資産の部合計から評価・換算差額等及び繰延資産計上額を控除しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成 22 年度末	平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	216,853	182,311
資本金等	103,914	102,244
価格変動準備金	-	2
危険準備金	50,632	59,676
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額 ×90% (マイナスの場合 100%)	-	△3
土地の含み損益 ×85% (マイナスの場合 100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	62,306	20,391
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算 入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額	58,242	56,823
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	-	2
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	32	31
予定利率リスク相当額 R2	25	23
資産運用リスク相当額 R3	8,113	8,762
経営管理リスク相当額 R4	1,697	1,656
最低保証リスク相当額 R7	48,405	46,380
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	744.6 %	641.6 %

(注) 平成 22 年内閣府令第 23 号、平成 22 年金融庁告示第 48 号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成 23 年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成 22 年度末及び平成 23 年度第 3 四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

\* 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		2,687		2,383
個人変額年金保険		2,549,768		2,247,891
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,552,455		2,250,275

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	0	2,772	0	2,643
合計	0	2,772	0	2,643

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成 22 年度末		平成 23 年度 第 3 四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	444	3,026,597	431	2,910,650
合計	444	3,026,597	431	2,910,650

(注) 個人変額年金保険における保有契約高は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

## 参考. 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

以下について、いずれも該当ありません。

- SPEs 一般
- CDO
- その他サブプライム・Alt-A エクスポートジャー
- CMBS
- レバレッジド・ファイナンス
- RMBS
- クレジットリンクノート／ローン
- その他